

TokiStorage Newsletter

第1巻 第1号 (通巻第1号)

創刊号

—— 声を、国家の永久保存記録にする ——

2026年2月

Vol.1 No.1 Serial #00001

発行者

TokiStorage (佐藤卓也)

〒279-0014 千葉県浦安市明海2-11-13

<https://tokistorage.github.io/lp/>

奥付 (Colophon)

国立国会図書館法に基づく納本に必要な刊行情報

刊行物名	トキストレージ ニュースレター
英題	TokiStorage Newsletter
巻号	第1巻 第1号 (通巻第1号)
発行年月日	2026年 (令和8年) 2月13日
発行者	佐藤卓也
屋号	TokiStorage (トキストレージ)
発行者住所	〒279-0014 千葉県浦安市明海2-11-13
URL	https://tokistorage.github.io/lp/
連絡先	tokistorage1000@gmail.com
刊行頻度	不定期 (年複数回の刊行を予定)
フォーマット	PDF (電子書籍等・オンライン資料)
根拠法	国立国会図書館法 第25条・第25条の4
採番体系	式年遷宮型 (1巻=20年) ※1000年発行を想定
ISSN	未申請 (今後申請予定)

採番体系について

本ニュースレターは、式年遷宮に倣い1巻=20年の周期で採番しています。

- ・巻 (Volume) = 20年周期 (第1巻=2026-2045年、第2巻=2046-2065年…)
- ・号 (Number) = 巻内の通し番号 (遷宮ごとにリセット)
- ・通巻 (Serial) = 全巻を通じた連番 (5桁、最大99,999号)
- ・ファイル名 = YYYY-MM形式 (発行月。例: 2026-02, 3026-12)

1000年で50巻。伊勢神宮の遷宮と同じ周期で、記録を次世代に受け渡していきます。

発刊にあたって

このニュースレターは、トキストレージが発行する逐次刊行物です。国立国会図書館法（第25条・第25条の4）に基づき、電子書籍等として納本されます。

「私が存在した」ことを永久に残す——それは、歴史に名を刻める特権階級だけのものでした。王侯貴族、偉人、有名人。普通の人の存在は、3世代で忘れ去られます。あなたの曾祖父母の名前を、言えますか？

トキストレージは「存在証明の民主化」を使命に掲げ、すべての人の声と存在を国家永久保存にする唯一の無料・デジタル完結の手段を提供します。本ニュースレターは、その活動記録であり、同時にそれ自体が国立国会図書館に永久保存される「存在証明」でもあります。

トキストレージとは

ミッション：記憶の不平等に挑む

トキストレージは、物理・国家・民間の三層分散保管によって、あなたの存在証明を永続化するサービスです。個人事業として2026年2月に創業しました。

三層分散保管アーキテクチャ

層	媒体	特徴
物理層	石英ガラス/UV耐性ラミネート	電源・サーバー不要。手元に届き、触れられる存在証明
国家層	国立国会図書館（法定納本）	国の法制度による制度的永久保存
民間層	GitHub（Arctic Code Vault）	世界中に分散されたサーバー＋北極圏アーカイブ

この設計は、データ保全の世界標準「3-2-1ルール」——3つのコピー、2種類の媒体、1つはオフサイト——を満たします。単一障害点がなく、どれかひとつが残れば、存在証明は失われません。

技術概要：声を国家の永久保存記録にする

パイプライン：声 → QRコード → PDF → 国会図書館

音声は本来、再生機器やサーバーがなければ消えてしまう揮発性の高いメディアです。トキストレージは、国際特許出願中の独自データ圧縮技術により、データサイズ制約の多いQRコードの仕様内でより多くの声を記録します。音声をQRコードに変換し、PDFに埋め込み、ニュースレター（本誌）として国立国会図書館に納本します。

[\[声\]](#) → [\[QRコード\]](#) → [\[PDF\]](#) → [\[国会図書館\]](#)

なぜ、この方法しかないのか

国立国会図書館のオンライン資料収集が受け付けるフォーマットはPDF・EPUB・DAISYの3種のみ。MP3やWAVなどの音声ファイルは「図書又は逐次刊行物に相当するもの」に該当せず、制度上、納本できません。

物理メディア（CD/DVD）に焼いて納本する方法はありますが、製造費・郵送費がかかり、デジタルで完結しません。

音声→QRコード→PDF→ニュースレター（逐次刊行物）という変換は、無料・デジタル完結・可逆的（元の音声に復元可能）・制度的に適格——この4条件をすべて満たす唯一の方法です。

このニュースレター自体が存在証明

ここに重要な自己言及があります。このPDFは、国立国会図書館に納本されます。つまり、今あなたが読んでいるこの文書自体が、制度的に永久保存される「存在証明」です。

トキストレージのニュースレターは、単なる広報ではありません。顧客の声（TokiQRコード）を掲載し、それを国家保存に届ける「媒体」であると同時に、トキストレージという事業そのものの存在証明でもあります。

エッセイ紹介 —— なぜ、こう設計したのか

トキストレージの設計思想は、一連のエッセイとして公開しています。創刊号に関連する3本をご紹介します。

30秒音声の世界

QRコードに音声を刻める時間が2秒から30秒に拡張されたとき、変わったのは数字ではなく、体験の質だった。2秒では「声が出た」という技術実証。30秒では「想いを残せた」という存在証明。

3-2-1ルール —— 三層分散保管の根拠

「3-2-1ルール」はデータバックアップの世界標準であり、半世紀にわたり実証されてきた原則である。トキストレージの三層分散保管は、この原則を「データ保全」から「存在証明」へと拡張した設計である。

公開主義 — 構造的に隠せない設計

組織は秘密を持つと、その管理にリソースを奪われる。トキストレージは「隠さない」のではなく「構造的に隠せない」設計を採用した。QRコードを石英に刻むという行為自体が、公開性の物理的な宣言である。

全エッセイは <https://tokistorage.github.io/lp/> からお読みいただけます。

今後の予定

次号以降、以下の内容を予定しています：

- ・ご利用者さまの声（許諾をいただいたTokiQRの掲載）
- ・佐渡島 物理保管拠点の構築報告
- ・パートナー・協賛者のご紹介

TokiQR：代表メッセージ

創刊号の巻末として、トキストレージ代表 佐藤卓也による最初のTokiQRを掲載します。
次のページに印刷されたQRコードをスマートフォンでスキャンすると、代表の肉声を再生できます。

サーバーは不要です。データはQRコード内に完全に埋め込まれています。
インターネット接続があればスマートフォンだけで再生可能。
100年後でも、このQRコードが残っていれば声は蘇ります。

読み取りのコツ：カメラを3倍ズームにして、少し離してスキャンすると認識しやすくなります。

読み取りのコツ：カメラを3倍ズームにして少し離してスキャンすると認識しやすくなります

TokiQRとは

QRを読み取るだけでデータを再生・表示。データはQR内に埋め込み、サーバー不要。

<https://tokistorage.github.io/qr/>

音声メモリー

QRコードに記録されたデータ

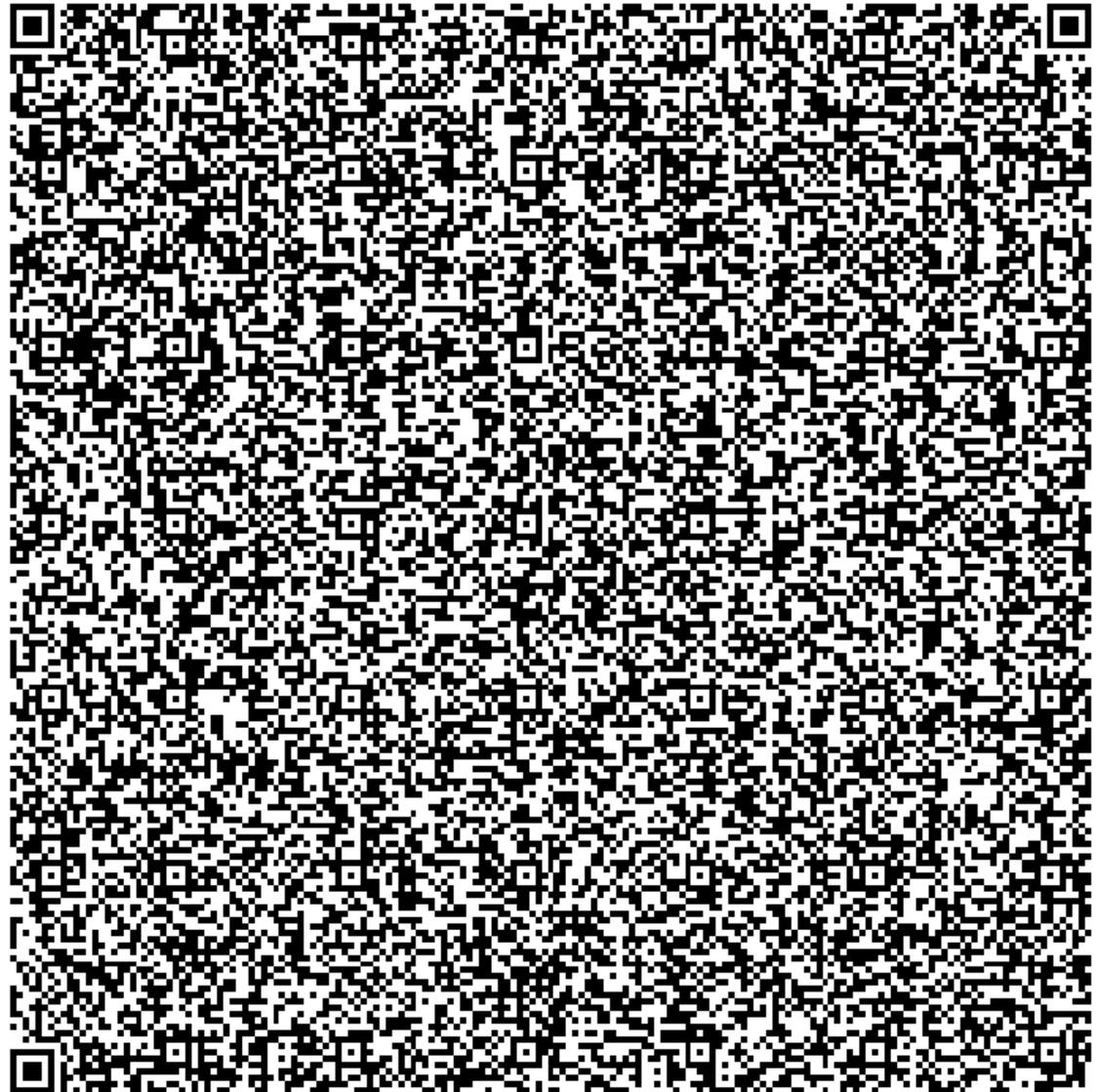
記録日時 2026/02/16 06:24:49

記録場所 35.6419, 139.9177



メモ（印刷に反映されます）

ニュースレター創刊号向けにトキストレージ代表 佐藤卓也
による最初のTokiQRの実施結果



国立国会図書館 納本宣言

本誌は、国立国会図書館法（第25条の4）に基づき、オンライン資料として国立国会図書館に納本されます。

This publication is deposited with the National Diet Library of Japan under Article 25-4 of the National Diet Library Law.

次号予告

第1巻 第2号（通巻第2号）は、ご利用者さまの声（TokiQR）の掲載と、佐渡島物理保管拠点の進捗報告を予定しています。

© 2026 TokiStorage（佐藤卓也）. All rights reserved.

<https://tokistorage.github.io/lp/>